

回覧

たまかわりレートーク!

おこし隊が行く!!

～あなたの好きなこと教えてください～



読書・文化活動推進支援を行っている地域おこし協力隊の柴田洸兵が、玉川村内のみなさんに会いに行き、"あなたの好きなこと"をインタビューして、リレー形式で発信します!!



第三村人

よしむら ただお
吉村 忠雄さん

第二村人

川崎さんからのご紹介
息子さんは、みなさん
ご存じのラーメン響を
経営していらっしやい
ます。



柴田：忠雄さん、こんにちは！
川崎雄子さんから面白い活動をして
いる方がいるよということでご紹介し
ていただきました。今日は、よろしく
お願いいたします。

吉村さん：よろしくお祈いします。
むかし腹話術とか手品、皿回しなどを
やっていました。
郵便局に勤めていたのですが、55歳の
時に大腸ガンを患い、退職せざるを得
なくなりました。突然やるべきことが
なくなってしまい、精神的に苦しい時
期でした。そこから抜け出すためには
じめたのが腹話術なんです。

柴田：そうですか。今でこそ腹話術は知られ
ていますが、当時は知らない人が多
かったんじゃないですか？

吉村さん：全然知られていないですよ。退職して
気が狂ったんじゃないかと言われてま
した(笑)はじめて忘年会で披露した
時も、うまくできなくて罵声を浴びせ
られたりね。

柴田：でも辞めずに続けたんですね。

吉村さん：そうですね。腹話術だけだと間がもた
ないので、手品とか皿回しも練習し
て。腹話術は千葉県まで行って習いま
したよ。講師料払って。
人形も高価でしたし、手品の道具もな
かなか...。お金がかかりました。



人形の名前は、信ちゃん



裏面に続く..



おこし隊が行く！

たまかわりレートーク!



～あなたの好きなこと教えてください～

吉村さん：そのうちいろいろなところからお声がかかって。幼稚園、小学校、老人ホームにも行きましたし、2001年にはうつしま未来博にも出演しました。うまくできるようになって、罵声を浴びせられることもなくなってよかったです(笑)

柴田：罵声はひどいですね(笑)

吉村さん：あと、老人ホームにはマイクとスピーカーを持って行って、みんなで歌を歌ったりもしましたよ。これは今でもふれあいセンターで月一回やってます。こういう手書きの歌詞カードを渡してね。

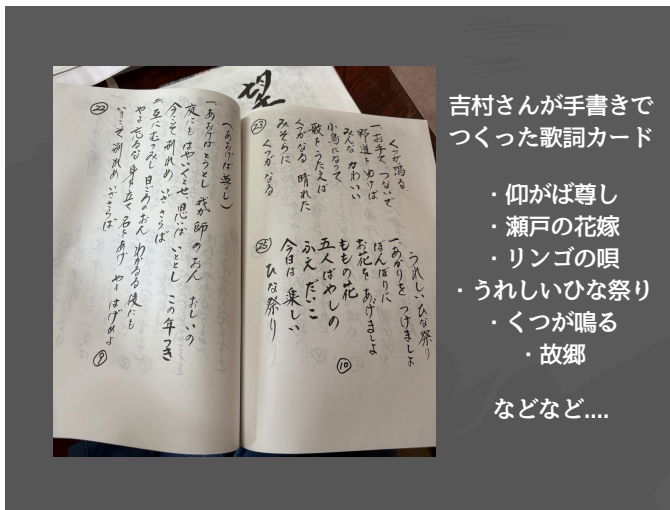
柴田：良い曲です。

退職後も打ち込めることを見つけて、精力的に活動されていたんですね。

吉村さん：自分もやっていて楽しかったですし、いろいろな方と交流できたのがうれしかったです。玉川村だけじゃなくて、他の地域にも足を運びました。習字を通じた台湾との交流事業もやっていました。

柴田：台湾との交流事業について記事に収まりそうにありません。囲み記事で補足的に説明させてください！今日はインタビューにお応えいただきありがとうございました！

吉村さん：どうも。どうも。また遊びにおいで～



吉村さんが手書きでつくった歌詞カード

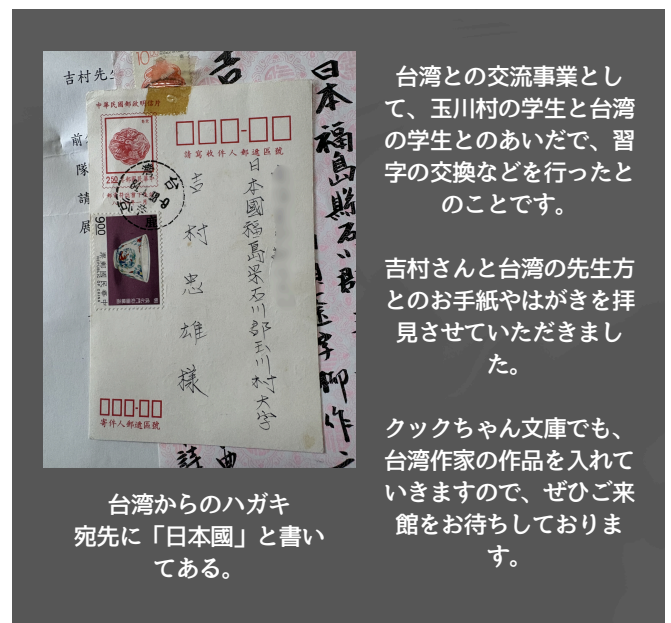
- ・ 仰がば尊し
- ・ 瀬戸の花嫁
- ・ リンゴの唄
- ・ うれしいひな祭り
- ・ くつが鳴る
- ・ 故郷

などなど...

インタビュー中に、小柳ルミ子「瀬戸の花嫁」を歌ってくれました！この曲は、尾道から四国にむかう船窓から見た景色をイメージした曲だそうです。岡山県と香川県の駅のホームで流れている曲なので、以前瀬戸内に住んでいた僕の心に、とても沁みました…。



活動のお写真などたくさんの資料をご用意してくださいました。紙幅の都合上掲載することが叶いませんでしたが、活動の様子をイメージすることができました。吉村忠雄さん、改めてインタビューに応じてくださり、ありがとうございました！



台湾との交流事業として、玉川村の学生と台湾の学生とのあいだで、習字の交換などを行ったとのこと。

吉村さんと台湾の先生方のお手紙やはがきを見させていただきました。

クックちゃん文庫でも、台湾作家の作品を入れていきますので、ぜひ来館をお待ちしております。

台湾からのハガキ宛先に「日本國」と書いてある。